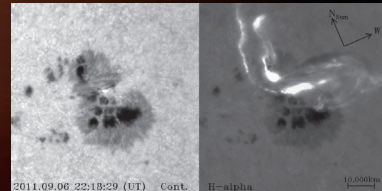
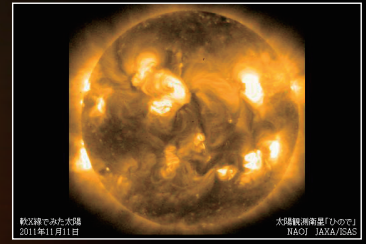


金環日食 と 太陽の謎



本年5月21日には京都で282年ぶりの金環日食が見れます。金環日食の見どころと最近活発化してきた太陽活動やフレアの謎、さらに、数千年に一度起こると予想される太陽のスーパーフレアについてお話しします。

金環日食 2002年6月11日 テニアン島にて(第2接触の約10秒前/ベイリー・ビーズ)



スピーカー：柴田 一成 先生

京都大学大学院理学研究科 附属天文台 台長、教授
京都大学理学博士

日 時：平成24年5月12日(土)
10:30 ~ 12:00

場 所：京都大学総合博物館 ミュース・ラボ

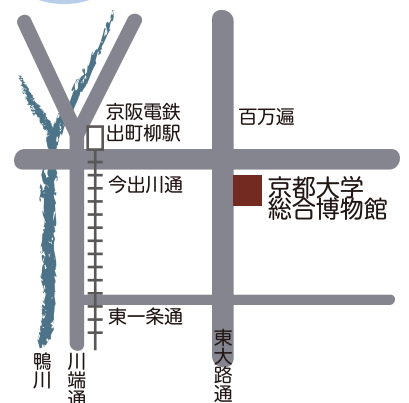
太陽は我々の恵みの母ですが、その正体は爆発だけで、地球や生命に恐るべき災難をおよぼす天体でもあることがわかってきました。でもそのおかげで我々は鍛えられてここまで進化できたのかもしれない。



京都大学総合ネットワーク



- 申し込み：不要です。直接博物館へお越しください。
- 対 象：小学生高学年以上(小学生の場合には保護者同伴)
- 参加費：無料です。
ただし、博物館への入館料は必要です。
一般400円/大学生・高校生300円/中学生・小学生200円
※70歳以上の方、身体障がい者の方は無料です。
- 問い合わせ：〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学総合博物館
TEL 075-753-3272
ホームページ <http://www.museum.kyoto-u.ac.jp/>



京都バス「百万遍(ひやくまんべん)」下車徒歩約1分
京阪電鉄「出町柳(でまちやなぎ)」駅下車徒歩約15分
※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。